

「奈良こどもすくすく・子育ていきいきプラン」 (H27～R元年度)の各指標の達成状況について（最終）

- 平成27年3月に策定した当計画では、子ども・子育ての現状等を踏まえ、子どもを生き育てやすく、子どもが健やかに育つ奈良県となるよう、取組を推進しています。
- また、計画の実効性を確保するため、PDCAサイクルの仕組みにより、毎年度目標指標の進捗状況を把握し、点検・評価を実施、その結果を踏まえ、「奈良県こども・子育て支援推進会議」において施策の課題、今後必要な取組等について審議しています。
- この度、令和2年度からの次期計画策定の参考とするため、現計画のこれまでの目標指標の進捗状況（最終版）を下記のとおり取りまとめました。

<達成状況の評価方法>

計画策定時の基準値と実績値（直近値）を比較して、その達成状況により、5段階（目標達成・改善・変動なし・悪化・評価できず）の評価指標で評価をしました。

【目標指標の達成度】

A：目標達成

B：改善（目標未達成）

※累計が指標になっているもの、または計画策定時の基準値がない指標は、目標の8割に到達している場合

C：変動なし

D：悪化 ※累計が指標になっているもの、または計画策定時の基準値がない指標は、目標の8割に達していない場合

－：現段階で評価できず

<評価結果概要>

- ◎基本目標指標では「目標達成」が5指標中2・悪化が1であった。
成果指標では「目標達成」が約4割で、悪化した指標はなかった。
行動指標では「目標達成」は4割に満たず、「悪化」も2割弱あった。
- ◎主な指標については、女性の就業率は目標達成したが、母親の子育ての心理的・精神的な不安感・負担感に関する指標は目標達成できず、夫婦の「理想の子ども数」に対する「実際の子ども数」の割合が計画策定時より悪化した。
- ◎今後はさらに、子どもを持ちたい人が理想の子ども数をもてるよう、ワークライフバランスや母親の子育て不安感・負担感を軽減する取組を推進する必要がある。

<各目標指標の評価結果>

指 標	評 価
基本目標指標 【5指標】	【評価結果】 目標達成：2 改善：2 悪化：1
	【評価概要】 ・女性の就業率・結婚の希望実現率が目標達成 ・夫婦の「理想の子ども数」に対する「実際の子ども数」については、計画策定時を下回り悪化
成果 (アウトカム) 指標 【14指標】	【評価結果】 目標達成：5 (36%) 改善：9 指標(64%)
	【評価概要】 ・急病時の医療体制の満足度や「子育てに金銭的・経済的な不安・負担を強く感じている」母親の割合が目標を上回って達成した。
行動 (アウトプット) 指標 【58指標】	【評価結果】 目標達成：19 (33%) 改善：22 (38%) 変動なし：2 (3%) 悪化：10 (17%) 現段階で評価できず：5 (9%)
	【評価概要】 ・目標達成の中では、特に父親の子育て参画や女性の起業、祖父母対象の子育てセミナー、バリアフリー対応型信号機の整備などが大きく目標を上回った。 ・数値が悪化した中では、特に次代の親へのライフデザイン形成支援に関するセミナーや、放課後児童クラブの待機児童、母子家庭等の就業率などの指標が目標を大きく下回った。

① 基本目標指標評価結果

〔 A：目標達成、B：改善（目標未達成）、C：変動なし
D：悪化、－：現段階で評価できず 〕

基本目標	指 標	計画策定時の基準値	実績値 (直近値)	目標値 (R元年度)	評価	調査等
結婚・子育てをみんなで支える社会づくり	第1子出産前後の女性の継続就業率を55%に高めます	39.6% (H25年)	52.8% (H30年)	55%	B	奈良県結婚・子育て実態調査
	女性(35～49歳)の就業率を65%に高めます	60.9% (H22年)	67.5% (H27年)	65%	A	国勢調査
結婚の希望の実現と次代の親の育成	若者(15～34歳)の年間所得200万円以上の人数割合を全国平均まで高めます	58.4% (H24年)	61.9% (H29年)	全国平均 66.9% (H29年)	B	就業構造基本調査
	結婚を希望する若者を増やすとともに、結婚の希望実現率を80%に高めます	76.8% (H25年)	82.0% (H27年)	80%	A	国勢調査 結婚・子育て実態調査
子どもの健やかな育ちの実現	夫婦の「理想の子ども数」に対する「実際の子ども数」の割合を95%に高めます	89.7% (H25年)	83.8% (H30年)	95%	D	奈良県結婚・子育て実態調査